

校外学習(G5~G8) The Sterkfontein Caves 10月3日(金)

スタークフォンテイン洞窟は、ヨハネスブルグ近郊にある世界遺産「人類のゆりかご」の一部で、人類の祖先アウストラロピテクスの化石が多く発見された場所です。代表的な化石「ミセス・プレス」や「リトルフット」が見つかり、人類進化の研究において非常に重要な遺跡となっています。

今回、高学年の校外学習では、この洞窟を実際に見学しガイドさんの話を聞きながら学ぶとともに、資料館で過去の歴史を知ることができました。南アにいるからこそできる貴重な経験に、子どもたちは興味深く見学をしていました。



洞窟の中は薄暗く、展示物はところどころにある照明の光を利用して見学することができました。人類の歴史をたくさん学ぶことができました。

洞窟の中には深さが4mにも及ぶ水たまりもありました。水が透き通っていてとてもきれいです。そこに生息する小さい生物も観察することができました。



資料館の展示は英語で書かれています。レプリカを見て、どのような説明が書かれているのか考えながら、1つ1つの展示を丁寧に見学していきました。



実際に砂の中から化石を探す体験もできました。「これは石?」「化石っぽくない?」と会話しながら、楽しく体験することができました。

地表をいくつかの区画に分け、その分けられた小さな区画から化石を探す作業を見学できました。どんな生物の化石か判明するまでに数か月の期間を要することが分かり、みんなとても驚いていました。

